

プレスリリース要約:

首都大学東京システムデザイン学部インダストリアルアートコース有志と、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所「AFO」メンバーは、共同展示である「ATFOMU = TMU × AFO」展を 3/23 - 28 の期間、野毛 hana*hana(桜木町)にて開催します。

* * *

2010 年 3 月 11 日

報道関係各位

「ATFOMU = TMU x AFO」展

首都大学東京システムデザイン学部インダストリアルアートコース × Sony CSL「AFO」メンバー

開催のお知らせ

首都大学東京 渡邊英徳研究室

首都大学東京システムデザイン学部インダストリアルアートコース有志と、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所の三人のメンバーからなる「AFO」は、共同展示である「ATFOMU = TMU × AFO」展を 3/23 - 28 の期間、野毛 hana*hana(桜木町)にて開催します。

■「ATFOMU = TMU x AFO 展」について

「ATFOMU = TMU x AFO」展企画は、渡邊英徳(首都大学東京准教授) × 大和田茂(Sony CSL リサーチチャー)の、2007 年の Sony CSL オープンハウスにおける出会いとその後の交歓からスタートしました。2010 年、首都大インダストリアルアートコース一期生は日野キャンパスの卒業制作展(2010 年月日()~日())を、Sony CSL のメンバーからなる「AFO」はギャラリー・ルデコにおける「三人の研究者」展(2010 年 2 月 26 日(金)~28 日(日))をそれぞれ成功させ、各々の第一歩を踏み出しました。今回開催する「ATFOMU = TMU x AFO」展 @野毛 hana*hana では、アートと文化の発信地である野毛地区という恵まれた立地とステータスを最大限に活用し、各々のファーストステップを継承して、未来につなげるための“開かれた祝祭”「パレード」を展開いたします。

会場では、

- 首都大学東京有志: メディアアートコア所属学生の卒業制作作品 × 教員の作品
- AFO: ソニーコンピュータサイエンス研究所「三人の研究者」展の出展作品の発展版

を展示いたします。詳しくは特設ウェブサイト(<http://at-fomu.ible.jp/>)をご覧ください。

特設ウェブサイト URL: <http://at-fomu.ible.jp/>

■展示内容(抜粋)

[首都大学東京]



Independence Archive of Bangladesh

制作: 鈴木(原田)真喜子

「バングラデシュ」、特にその独立年・独立年後の 5 年間のできごとについて、新聞記事をもとに Google Earth 上で再構成した作品です。



伝統工芸を再考するインタラクティブ扇子の研究

制作: 渡邊麻里恵

扇子の開閉や傾き、動きなどを扇子に取り付けた各センサーが計測して様々な音を再生することが出来る装置です。扇子の動きに合わせて音楽を作ることが出来ます。



E-YABUMi

制作: 高田健介

iPhone 用の AR(複合現実)メッセージアプリを制作。コミュニケーションツールの提供を通じて、新たなエンターテインメントのありかたを提案します。

[AFO]

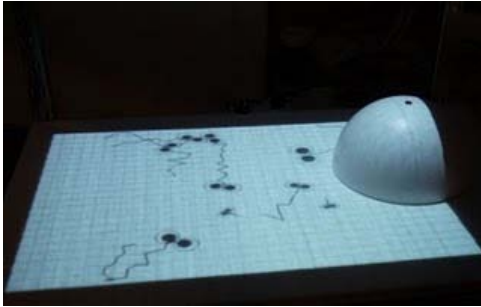


Communication Washroom

製作: 大和田 茂

外で待っている人と仲良くなれるトイレの提案。

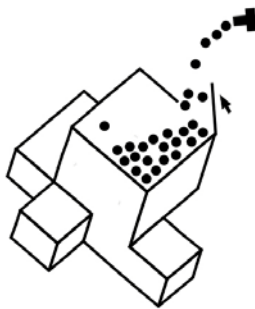
「三人の研究者展」とは異なったバージョンを展示する予定です。



Sound Bugs

製作: Alexis Andre

現実には触ることのできない音を虫に変換します。動きまわる虫たちを混ぜて音を作ることや体を触ると虫を鳴かせることができる楽しい作品です。「三人の研究者展」のときより機能強化されています。



OUTFLOW

Outflow

製作: 藤木 淳

三次元形状の輪郭線に沿って流れる水で遊ぶアート作品です。

■開催概要

展示会名:「ATFOMU」展

会場: 野毛 Hana*Hana(桜木町)

会期: 2010年3月23~28日 10:00 - 18:00 入場無料

地図: <http://www.noge-hanahana.org/hanahanamenu/access.html>

参加者:

首都大学東京システムデザイン学部インダストリアルアートコース有志

高田健介・倉谷直美・茂木俊介・河原隆太・鈴木(原田)真喜子・興石法子・鈴木龍彦・渡邊麻里恵・

島川剛・小木梨沙帆・小山未来・阿久津由美・大門礼佳・北原和也・高田百合奈・中丸由貴・門村 亜珠沙・庄司りか・森涼・河内山寛之・松葉知洋・中野友貴 (指導教員: 串山久美子・渡邊英徳・馬場哲晃)・安藤大地(首都大学東京システムデザイン学部助教)・渡邊英徳(首都大学東京システムデザイン学部准教授)

Sony CSL 「AFO」

アレクシ・アンドレ (Sony CSL) × 藤木淳(九州大学 / 日本学術振興会) × 大和田茂 (Sony CSL)

■インダストリアルアートコースについて

インダストリアルアートコースは、2006年に首都大学東京システムデザイン学部に設立されたコースです。デザインやアートに関わる事柄を総合的に学ぶことを目的としており、「プロダクトデザイン」「メディアアート」「アート&デザインシステム」の3コアで構成されています。本展示では「メディアアート」コアに属する3研究室が「ATFOMU」展に参加します。

インダストリアルアートコースウェブサイト:

http://www.sd.tmu.ac.jp/sdfaculty/industrial_art.html

<http://ia.sd.tmu.ac.jp/>

渡邊英徳研究室:

<http://labo.wtnv.jp/>

■ Sony CSL 「AFO」について

AFO とは、Andre, Fujiki, Owada の頭文字をとったものです。元々は学会を通じて知りあった三人ですが、研究の枠にとらわれず、自由な活動をするために力を合わせていこうと意気投合して結成されたトリオです。様々な形で面白いものを、Sony CSL から発信していくことを目標にしています。

AFO のウェブサイト:

<http://imposs.ible.jp/>

■お問い合わせ先

メールアドレス: at-fomu@ible.jp

電話: 045-325-8123 (野毛 hana*hana)

首都大学東京 渡邊英徳研究室 准教授 渡邊英徳
東京都日野市旭が丘 6-6

株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所

〒141-0022

東京都品川区東五反田 3-14-13 高輪ミュージビル

Tel: 03-5448-4380 Fax: 03-5448-4273